

修了生の活躍事例

ポリテクでの訓練が人生の分岐点になりました！

独身時代に林野庁で国家公務員として12年間働きました。林業に関する技術研究と、現場の監督業務に携わってきました。

結婚出産を機に退職し、家の近くで働ける場所として、事務として4年、ゴルフ場のフロントで5年働いたのち、ポリテクセンターへ通い始めました。

ポリテクセンターでは、通信技術、システム構築、プログラミング言語、アプリ開発などを学べ、現在も社内のDX化を進めていく際にフル活用しています。また、現場の皆さんとのコミュニケーションが重要な場面が多くあり、導入講習で学んだ「相手を否定しない言葉選び」などが役に立っています。訓練で学んだことに無駄は一つもありませんでした。

現在、こうして建設会社で必要な人材として活躍できているのは前職での林業経験もありますが、ポリテクセンターでICT技術について学んだことが大きいです。土木工事においてもICT技術の進歩は目覚ましく、ICTの知識が会社に貢献できる大きな資産になっています。ポリテクセンターで学んだことが、私の人生の分岐点になりました。

株式会社 沼田建設 工事部
ICT戦略・システム企画担当

忠政 恵さん

[⇒前職：スポーツ施設フロント(正規)]

ICT生産サポート科
(7か月訓練)

令和5年11月 入所
令和6年 5月 修了

将来の目標は・・・

現場で揉まれながら、実際の施工とICT技術にもっと精通していきたいです。

そして技術の進歩が目覚ましいAIなども取り入れながら、社内でのやり取りから業務の棚卸しをし、業務の簡素化、省力化、分業化を進め、社員の働き方と会社の利益の両方が向上するように、DX推進担当として奮闘していきたいと思っています。人を増やしICT部門の新設も目指します。



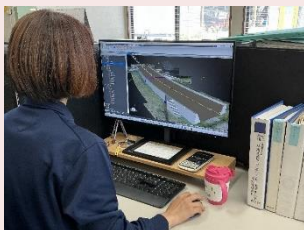
ポリテクの訓練生の方へ・・・

ICTに関する知識は今では社会に必要な不可欠となっているので、就職先がIT企業でなくても、仕事のあらゆるところで応用がきくものだと実感しています。訓練時にピンとこなくても、あとから自分を支える知識の土台となってくれます。

就職先企業での活躍

忠政 恵さんの業務

建設DX推進、ICT施工用3D測量・3Dデータ作成、社内ネットワーク管理、kintoneアプリ開発による社内のIT化、動画作成、SNS発信等幅広い業務に取り組んでいます。



採用者の声 代表取締役社長 沼田 真禎様

たまたまお話しした際に、ポリテクセンターで学びIT関連の仕事を探している旨を聞き、一緒に働いてみませんかと声を掛けさせて頂いたのが採用のきっかけでした。

高いITスキルを発揮し、社内のIT化と業務の効率化に貢献し、建設業の知識を増やししながらDX化にも取り組んでくれています。職人気質なモノづくりの職場に、持ち前の明るさと積極性で円滑なコミュニケーションという新風を吹き込んでくれています。



株式会社 沼田建設 (愛媛県上浮穴郡久万高原町)

昭和24年の創業以来、土木建設業を通じて地域の発展と安心・安全を守り続けてきました。昨今頻発する災害時には機動力を活かし、早期復旧・復興に尽力しています。

先人から受け継いだ社風は「丁寧に誠実に」。

そして「地域とともにふるさとを守る」という経営理念を大切に、技術力の向上と地域貢献に取り組んでいます。特に3Dデータと通信技術を用いたICT施工では、愛媛県内建設会社では唯一の専任講師を擁し、また愛媛県発注の公共工事として初の3Dプリンター施工を実現しています。自然豊かな環境にありながら最先端技術を積極的に導入する、県内建設業界をリードする存在です。

